

第1回「外国人とのコミュニケーション」平成27年5月17日 講師:安田乙世さん

参加者	2. ボランティアをしているか	3. 学んだこと:新しい情報	4. 内容:印象に残ったこと	5. 目的に沿ったものだったか	6. 意見など	7. 次回は出席か
1	いいえ		コミュニケーションの大切さ、いい人間関係	はい		わからない
2	はい	コミュニケーションに関して言語によるコミュニケーションが意外に少ないことに驚きました。 声の大きさ、表情ももっと気を付けていきたいです。	コミュニケーションギャップがかなり文化背景が原因となっていることも理解しました。そういった点をもっと考えてあげたいと思いました。	はい	有意義でした。	無
3	はい	「少し考えさせてください」西…断られたと思う。東…考えてもらえる余地があると思う。「ありがとう」には国によって温度差がある。	やさしい日本語を使う。笑顔が大事。日本語を客観的にとらえる。方言をおしえるのか、教えないのか。	はい	改めて日本語について考える良い機会になったと思います。 やさしい日本語を使いこなせるようになりたいと思いました。	わからない
4	はい	日本語の特徴として「相手の要求をダイレクトに聞くのは失礼」「～たいです」はさける「4種の文字で能率が上がる」	教室の中を歩き回るワーク ショップ おもしろかったです。	はい	時間の過ぎるのを忘れる楽しい講習会でした。	わからない
5	はい	全部が新鮮でした	全部 印象は楽しくお話しただいたので、とても分かりやすかったです。	はい	お疲れ様でした	わからない
6	はい	ことばの大切さは理解しているつもりでしたが、コミュニケーションとしては7パーセントという数字に驚きました。	ゲームに中国籍の参加者があり、自分のしたことに対して反発されたと関係性が深まったと感じるとのこと→理解されたうえで質問される と解するらしい	はい	何度も研修に参加していますが、方々に参加場面が多く楽しく過ごしました。	無
7	はい	学習者の気持ちを理解するための活動がとても有意義でした。	日本語を外国語として見つめてみる。日本語から日本語へ翻訳する作業はやさしい日本語を使うのに重要であると感じた。	はい	学習者の気持ちで文字を写した活動で感じたことを今後の指導に生かしていきたい。	はい
8	はい	「学習者」の気持ちで文字を移す体験から、人は文字をどう認知するのか意識しながら伝えることの大切さ。	文化・習慣の違いを意識しながら学習活動を進めなくてはならないなあとは思っていたけれど、「ありがとう(感謝の言葉)」の言葉にしてもこのようなとらえ方の違いがあるのだと驚いた。	はい	楽しく講習を受けました。わいわいでも相手の方と楽しくそして、役立つ学習が進められるようにしていきたい。ありがとうございました。	わからない
9	はい	日本語には文化背景が原因となって日本語学習者が理解できない表現がたくさんあることがよくわかった。	日本語学習者にとって平仮名やカタカナが文字というより図や模様のように見えているかもしれないという気持ちは新鮮でした。	はい	また越の機会にお話を聞いてみたいと思いました。	はい
10	はい			はい	これまで参加した講習会で一番良いと思いました(個々の例が具体的)。残念ながら時間のせいかなと早くで話されたので、聞き取るのに苦労しました。	わからない
11	はい	今参加している日本語ボランティアで簡単な日本語を使って話をしたらよいのだと思いました。人間関係をまず作ることも大事と学びました。	心的コミュニケーションの①②③の地道な積み重ねとαで安心できる「居場所」づくりをするとか何でも話し合えるし楽しく勉強	はい	また続けて学んでいきたいと思っています。	無
12	はい	「FELOR」で聴こう…わかりやすい傾聴要素だと思いました。これからも外国人に箱の言葉を思い出して接していこうと思いました。	学習者の気持ちになって文字を写す体験が新鮮でした。特にタイ語やヒンドウ語、トンパ文字はどうやって書いたらいいかわからず、外国人の気持ちがわかりました。	はい	大阪出身なので、大阪弁で話されるとき、とても懐かし感じ、親近感を覚えました。グループになったりお互いに意見交換できたのも楽しかったです。	はい
13	はい	相手の文化背景と自分の文化背景を理解することが必要。	外国人が何を言おうとしているのか、それをくみ取り理解し対応すること。なぜそうしているのか考える必要がある。P4-3「日本語らしさ」日本語を母語としない人→日本人	はい	教室でのボランティアの時に形だけの授業にならないよう今回得たことを実践していくようにしたいです。	はい
14	はい	言葉による対話が10%以下である点にはおどきました。	「考えさせてください」の意味の解釈。お礼の国間で解釈の違い	はい		はい
15	はい	○中国ではgive&take があたりまえという意識が強く、お礼を言いつけると失礼。もっとくれ！と言っている感じ。○「考えさせてください」ネガティブにとらえるのは関西。ポジティブなのは関東。	相手を背景も含めて、深く理解しようとするのと寄り添う気持ちが大切。	はい	とても楽しかった。	わからない
16	はい	たくさんありました	・コミュニケーション第一歩→アイスブレーキングで和やかな教室の雰囲気になりました。・「FELOR」で聴こう…face, eye contact, listen, learn, open, relax が傾聴に必要。・評価的態度ではなく、理解的態度で支援する。例) 卵が割れたんだ、しょうがないねえ…学習者のつぶやきを知る。・コミュニケーションのギャップを感じる。・日本語から日本語への翻訳。	はい	興味深い内容で時間が早く過ぎました。	わからない
17	いいえ	「学習者」の気持ちで文字を写そう体験で板書の時の学習者の気持ちが実際によく理解できた。反省。	外国語で書かれた分を写す作業。短時間で写し取る作業は思った以上に難しかった。	はい		無
18	いいえ	言語コミュニケーションはコミュニケーション全般の7~9%にしか及ばないのだ一驚きでした	学習者の立場にたって気持ちを想像して対話する。基本的なことが忘れられていたことを反省し、今後そのような場面で活かしていきたいと思いました。	はい	日常当たり前に使っている日本語を改めて考えてみることはとても興味深いことでした。	はい
19	したい	コミュニケーションに言語が占める割合:7% 表情が大切だと知った。	「日本人として統一された文化的/週刊的な暗黙のルールが日本語のわかりにくさを助長している」助詞の使い分けの慰留を聞いてコンテキストを感じると意識的に使い分けしていることに気が付いた。	はい	・考えるきっかけにつながるワークが興味深かったです。入門者として知りたい内容でした。 ・地球の教室の様子や学習者が抱える問題についてより多く聞けるとあって参加したが、結果的に今回のような内容でとてもよかったです。	わからない

20		はい	外国人と交流するときは、できれば標準語、感嘆の言葉を使ってわかりやすいと思います。また、コミュニケーションとはげんごの交流だけでなく、目かジェスチャーが使うと面白くわかりやすくなるでしょう。	ことばをつかわなく、目と体の言語を使い同じ色の人とグループになります。		はい	おもしろくて、大変勉強になりました。多文化共生社会を築くことを改めて認識しました。		はい
21		いいえ	Osakaべん をまなんだ！	①バーバルコミュニケーションは7%だけ。聞いたときにびっくりしたけど、ちょっと考えたらやっぱりそうです。 ②翻訳するときのことばより、文化が大切。		はい	おもしろかった。ありがとう。		はい
22		いいえ	・言語コミュニケーションが7～14%と少ないこと(もつと多いと思った) ・学習者が困っていることが表面的にしか(文字上でしか)みれていないかったこと ・日本語表現で違和感を感じないないものがあつたこと	・様々な言語の書き写しの実習は「日本語がわからない原因」が実体験で来て面白かった。 ・日本語の文例が本当に短い文章なのに人によって解釈が違うので日本語を学ぶ外国人にとってはなおさら理解が難しいものだろうと思った。 ・相手を受容しよう、受け入れようとお互いが思っていることが、コミュニケーションに大切だと思った。		はい	お話のテンポがよく、最初は「3時間長いなあ」とおもっていたが、mあつという間だった。面白かったです。コミュニケーションの一般的な部分は、外国人に限らず、タイ日本人、仕事上でも必要なことだと思う(実践はなかなか難しいですが・・・)やさしい日本語への変換は慣れないと難しいので、日ごろからこっそりと言いつい換えられるように心がけていきたい。		わからない
23		はい	日本語を理解してもらうためにやさしい日本語を考えるといった日本語についてよく理解することの大切さを学べました。また、コミュニケーションでは言語以外の表現がすごく大切であるということは意外でした。今後の活動でも笑顔や表情で伝えたり話しやすい空気を作りたいと思いました。	実際に考えたり、意見を聞くことで楽しく学べました。大阪弁が大阪ではとても大切な要素であることが興味深かったです。ほかの地方ではそれまでではないと思いますので・・・		はい	3時間と長い時間でしたが、短く感じました。とても良い時間が過ごせたためだと思います。ありがとうございました。		わからない
24		はい	・日本語を外国語として見つめる ・コミュニケーションを利用した「対話と協働」	日本語教育をするうえで重要なことを再認識した。		はい	日ごろの日本語レッスンで説明に困ることがあるが、本日の研修で解決できるものが多々あった。		はい
25		いいえ	日本語表現には「待遇表現」があり、それが学習者に理解を難しくしているということ。	「日本語」から「日本語」に解釈する作業の10個のコツについて教わったが具体的に非常に勉強になった。		はい			はい
26		はい	学習者の気持ちを理解するための活動がとても有意義でした。	相手(学習者)のバックグラウンドを考える		はい	とても勉強になりました。		はい
27		はい	実際に外国人の立場を体験することで学習者の気持ちがわかりました。あらためて、自分の言葉を、やさしい日本語にすることは意外と難しいと思います。	わからない言葉を写す作業 言葉を使わずグループ分けするタスク		はい	3時間の内容で長いなあと思っていましたが、あつという間の3時間で受講してよかったです。		はい
28		はい	日本語の難度を考えるということ。そういう視点を持つことで学習者のレベルを見て、段階を踏んで学習者にはなすことができるということ。	日本語を外国として客観的にとらえる視点を体得する学習でした。日本語には文化背景が統一であるということがどうしてもあらわれてくるということが印象的でした。		はい	一度学習したことについてブラッシュアップできて大変勉強になりました。		はい
29		はい	質問の仕方を工夫すること	日本語は構造的には難しくないが文化が影響し難しくなっているところがある。		はい	傾聴のむずかしさを次に勉強したい		はい
30		無		・実体験したこと ・言葉をどう変えて使っていくのか		はい	学校現場にいます。日本語指導担当のみならず、子どもにかかわる職の者には大切なお話でした。次回職場のみな(特に若～い人)に紹介して誘ってみたいと思いました。ありがとうございました。		はい
31		したい	①日本語学級で学んだ日本語と通常日本語の差が感じられた ②話し合う時にまず相手の目線、動作、調子を感じる。	あいまい表現の利用のコツ		はい	コミュニケーションは潜在意識を持ち込むことで受信者に嫌われがち。まず知る事は相手の表情など情報を獲得、接触点を探り話題を与える。		はい
32		はい	評価的態度cf理解的態度の見方考え方	文化背景により意図が食い違う事例。「ありがとう」		はい	新鮮な内容でした。		わからない
33		はい	学習者の気持ちになって文字を写すことによって学習者にどのように文字を教えていったらいいかわかったような気がします。	支援者にゆとりがないといけないうこと		はい			わからない
34		はい	日本語を外国語としてとらえること、ひとりひとりのちがいがなど。 “ありがとう”を多くいうことが悪い意味につながるということ(中国など)	オノマトペや方言などの取り扱い方。アイスブレーキングの活動。		はい	上にも書いたがオノマトペや方言の授業での扱い方などとても興味深いものが多かった。方言に関しては大阪ならではの話も聞くことができ、とても充実した時間を過ごせた。		はい

している 25
 していない 6
 これからしたい 2
 無回答 1

はい 34
 いいえ 0
 どちらともいえない 0
 無回答 0

はい 17
 いいえ 0
 わからない 13
 無回答 4

第2回「傾聴のスキル」平成27年6月14日 講師：黄正国さん

受講者	2. ボランティアをしているか	3. 学んだこと:新しい情報	4. 内容:印象に残ったこと	5. 目的に沿うものだったか	6. 意見など	7. 次回は出席か
1	はい	ただ聞く、ひたすら聞く	あくまで心理とボランティアのボランティアの傾聴は違う	はい	とても勉強になりました。	はい
2	はい			いえない	ボランティアに携わっている人がたくさんいたことに少し驚いた。	わからない
3	いいえ	自分自身を振り返ることができました。反省材料が多く、でも来させていただき良かったです。グループの方達とも仲良くなりました。	ロールプレーを見させていただき、傾聴の大切さも感じました。自動処理も必要だと感じました。	はい		無
4	無	私は若いころから自分の考えを人に押し付ける話し方、聴き方をしてきました。その結果、特に家族には申し訳ないことをしてきたと思います。"ダメージを与える可能性のある聞き方"(9項目)はとても胸に響きました。	話の最中に「それってこういうことでしょ」とか「それはこうすればいいのよ」と結論をおしつけてしまうこと。	はい	「傾聴」とは話される人が自分がこたえを見つけられるような聞き方をすることが大切である。決して、カウンセラーが指示するものではないということをしっかり肝に銘じていきたいと思いました。	はい
5	したい	傾聴は奥が深い	重すぎる相談が来た時にはプロに任せるという手段があるということを知り、少し気が楽になった。	はい		はい
6	はい	1.まず、相手と同じ立場に設定し、情報を共有して、ペースを合わせて話を進んでいく。 2.相手の不安を取り消し、相手の心を開ける。 3.相手に対して先入観を持たない。	積極的傾聴ポイントについて印象に残っていることです。積極的傾聴は積極的に相手に質問を聞くのではない。手法を通じて話を徐々に引き出す。	はい	話は簡単に見えるですが、コツが必要、重要です。傾聴は目の間にいる人を注目し、あるいは改善するためにサポートする。	はい
7	いいえ	解決を一度に求めない 顔色が語るときはとりあえず蓋をして専門職へ	傾聴のスキルを具体的に、やはりじつさいにやると難しかったです。	はい	質問したことがたくさんあったので、QAタイムがほしかった！	わからない
8	はい	傾聴について全般的に自分にとっては新しい情報でした。特に自分の態度、ダメージを与える可能性のある聴き方など参考になりました。	傾聴の難しさが印象に残りました。普段自分がしていることは話を聞きながら相手のイメージを作ってしまういたり、やってはいけないことばかりしていると思いました。	はい	慣習的な聴き方が身についているので、実践は難しいと思いました。教えてもらったことは心がけてやってみようと思います。	はい
9	いいえ	・傾聴の「場」が必要だということ ・声をかけない方がよいこともあるということ ・メモをしないということ ・感情の反映技法	実際の技能の前に理論をしっかり示してくださったこと。	はい	専門家の話より刺激的でよい。	はい
10	はい	・ダメージを与える聴き方 ・専門技法のうち、話題がないクライアントに閉ざされたQと開かれたQを組み合わせる。 ・要約技法 ・感情の反映技法	傾聴についての基本理念の紹介を踏まえ、実践までできてよかった。実践に向けての必要なポイントが整理されていて、実践への導入になっていた。ロールプレーをしてくださった2名の方のおかげで前半で学んだことが深められたことに感謝。	はい	講義も面白かったですが、考え方や姿勢も学ぶことが多かったです。また、ある意味での逃げ方(深刻にならないための自分にとって役に立ちました)。	いいえ
11	いいえ	人から話を聞くときの傾聴のポイント、ダメージを与える可能性のある聴き方など、ポイントポイントが整理されていてわかりやすかったです。	目の前にいる相手についていく(自分の想像の相手増を作るのではなく)→頭で整理すると相手が見えなくなる、というなが印象的でした。	はい	・人から話を聞いてもらえば、少し楽になり、楽しくなったりするということを感じました。 ・相手の話を聞く、態度、聴き方、基本的な考え方など勉強になりました。	いいえ
12	いいえ		最後のロールプレイの中で「最後まで聞こうと自分に言い聞かせる」傾聴の大切さをつくづくと感じました。	はい	自分がいかに「ダメージを与える可能性のある聴き方」をしていたかを気付きました。この気付きを日常で生かしていきたい	はい
13	いいえ	奥さんに文句言わないのがいい	人間はいろんな種類がいるそう、おしゃべりとか話したくない人もおる	はい		はい
14	はい	普段の学生とのかかわりについて再checkでき、整理することができました。	具体的な傾聴の態度の話し方	はい	精神目については落着きない学生、異文化不適應の学生などどう対応していいのか次回ききたいです。	いいえ
15	はい	相談者の話の表現と本人の心は結構違うことがあるので、言葉尻にととられずに話の趣旨をつかむということが大切。	対人援助では相手の文脈の中で認めてあげることが大前提だということ	はい		はい
16	はい	対人援助をするうえで大事なことはいくつかありましたが、印象に残ったことを話し手の立場にたてじっくりと最後まで話を聞くこと、聴き手が焦ってはいけないということでした。	傾聴とは目の前の人の反応についていくこと、瞬時に相手をみてどう対応するか考えなくてはいけない難しさがあるので、内容の具体的な対処法は専門家に任せていくこと。一回ではなく、継続して話を聞けるようにすることが大切だということがよく理解できました。	はい	傾聴の大切さと難しさが、よくわかりました。具体的な傾聴の技法を学んだので、生かしていきたいともいました。	はい
17	はい	人間関係できていないときは、打ち明けることのできる雰囲気を作る。	「自分の態度を意識しましょう」の項目すべてが勉強になりました。	はい	日本語わいわいにどんな風にプラスになるのかと考えました。会話の勉強になるんでしょうね。重竹さんのお話、勉強になりました。	はい
18	はい	今日の内容は本格的なカウンセリング研修の一部分だったように思います。		はい	本音:小グループ内での話し合い、発表が毎回位ありますが、苦痛です。日本語ボランティアをするぐらいなら積極的な人間であるべきですが、苦手です。グループ内の意見をまとめて発表役になった時うまく断ることができない、皆さんの意見をうまくまとめられなくてごめんなさい。	無

19		はい	人を支援することの基本			はい	話し手の役をやらせていただき、貴重な体験をさせていただきました。		無
20		いいえ	傾聴の意味、意義がわかりました。	すぐアドバイスしない、決めつけないなど、家庭でも生かせると思いました。		はい			いいえ
21		はい	ダメージを与える聞き方をしている自分に気づきました。			はい			わからない
22		したい	傾聴とは「アドバイスするのではなく、本人自身が気づくこと」を目標にするのが大事であることが理解できた。	今回の傾聴のロールプレイが話し手、聴き手両者とも非常に良かった。		はい	私生活の中で話し手の感情を表す言葉を聞いた場合は、言葉そのものを100%理解するのではなく、相手の真の気持ちを理解できるように傾聴することとします。		はい
23		はい	男性と女性の会話のビデオはなるほどと思いました。発する言葉で会話の流れが全く変わって面白いと参考になりました。	援助行動の目的は問題解決ではなく、ひとの成長なのであること。		無	・ロールプレイがとても上手で指名されたりしたら、と手早いやだなあと不安になりました。 ・本当に奥の深い援助で、とても私には手におえないと思いました。		わからない
24		はい	「傾聴」についてすべてが新しい情報でした。訊く姿勢が非常に自分自身を振り返ることができました	ロールプレイが印象的でした。		はい	聞くことはエネルギーを使うことだと改めて感じました。外国人に対してだけではなく、自分自身の職場での対応に気を付けていこうと思いました。		はい
25		いいえ	想像した以上に傾聴には技術（ポイント）があることがわかった。 ・共感する、寄り添うことがいかに大切かよくわかった。 ・正論の押しつけは逆効果など			はい	とても勉強になりました。		わからない
26		はい	傾聴、チェックリスト、質問技法、ダメージを与える可能性のある聴き方	「つらい話をしている中に少しでも楽しい話題があればそこを少し強調して本人に気づかせ、気持ちを楽にさせることで、話がすずみ整理がつく」というところ、「聞いている人がつらくなるのは本人はもつとつらい」		いえない	しっかり復習して実生活に生かしていきたいです。		はい
27		無	「本人が気づくまで聴く」アドバイスをするのが目的ではなく、本人が気づくこと。	なぜ相談したいのか、どうなりたいたのかを本人がわからない場合が多いため、それをどう引き出すのが課題。		はい	普段の生活にもとても役に立つ研修でした。		わからない
28		はい	「傾聴」について話し手が自分を見つめ、自分の気持ちを整理することが大切であることがよくわかりました。	聞き手は何をしてあげるのかを考えるのをやめる。安易なアドバイスはしない。		はい			はい
29		はい	・「聴く」＝「耳と目と心」援助差が理解するために聴くのではなく、本人の中で「気づき」がおこるようにするために聴くということ。 ・積極的に援助を受けたい人はいない	〈ロールプレイ〉 人のことをよく聞いていると思っていけれど意外と最後まで聞かずに話の途中で質問をしてしまっていることに気付きました。今後は「耳と目と心」で相手の話を傾聴できるように心がけていきたいと思います。		はい	貴重な経験をすることができました。日常生活のボランティアなどに生かしていきたいと思います。ありがとうございました。		わからない
30		はい	傾聴することは情報共有のためのプロセス	表出と本心が必ずしも一致するわけではない。表出された言葉の意味にとらわれるのではなく、本心を引き出すために情報共有していく作業が傾聴なのだと思います。		はい			いいえ
31		いいえ	対人援助という認識―援助者も完全ではない。相談できる環境づくりがまず大事。正論の押しつけは逆効果。積極的に援助を受けたい人は少ない―からこそまず「傾聴」。最終的に相手に共感→安心感を与える。ダメージを与える可能性のある聴き方。	・かわかり行動の重要性		はい	黄老師的 日本語能力很棒！厉害！！		わからない
32		はい				はい	日常生活の中でわが子に対しても生かせる内容でした。		いいえ
33		したい				無			はい
34		いいえ	傾聴のスキルの大前提に対人援助職も一人の人間であること 聴くことのむずかしさ、相手が心開いてくれないと支援は始まらない。傾聴の場の設け方。聴き手の姿勢。			はい			いいえ
35		はい	傾聴のポイント、勉強になりました。	傾聴というのは自分の意見じゃなくて相手の話をよく聞くことが印象に残りました。		はい	今迄今日みたいな経験がなかったので、外国人のお世話する中でとても利用できると思います。		わからない
36		はい	相手の話をしっかり耳を傾けて聞くこと、じっくり待つ相手のことをとことん聞くことが大切なんだということを学びました。	対人援助では相手の文脈の中で認めてあげることが大前提だということの基本スキル＝傾聴の抱負を学びました。特に相手が話していることに正論を言って、自分の意見を押し付けけないということは大切だと思いました。		はい	とてもお話がお上手で、内容も面白かったです。久々に笑えました。		わからない
37		はい	傾聴することのむずかしさがわかりました。	ロールプレイ、とてもむずかしいことです。再認識しました。「話す側」と「聴く側」すごかったですね。その後のグループとの話し合いも勉強になりました。		はい	貴重な体験をさせていただきました。		わからない

38		いいえ	とても勉強になりました。「傾聴」簡単なことではありません。基礎的な知識があるのとないのでは大違いです。	ロールプレイ、とても難しいことです。再確認しました。「話す側」と「聴く側」すごかったですね。その後のグループトーク話し合いも勉強になりました。		はい	乏しい知識ですのでどこまで生かせるかわかりませんが、この講義をスタートとして人との話し方にもっと、気遣いをしなければと思いました。まずは家族との会話から始めたいです。		わからない
39		したい	もう少し早い時期にこういった講座を受けたかった	傾聴のノウハウが少しわかった。		はい	外国人特有の悩みも教えていただきたい。		はい
40		はい				いいえ			いいえ
41		はい	今迄傾聴とはただ黙って聞いてあげればよいということだと思っていたのが、必ずしもそうではないんだということがわかった。	・傾聴の技法を具体的に教えてもらった ・最初に言われた「対人援助について考えていること」5点というのがとても印象に残った ・援助者も同じ人間なんだ！という気持ち。		はい	傾聴はとにかくむずかしい行為だと思う。もっと勉強したり、現場での経験を積まなければならなと感じている。 中後半端なかかわり方は、もしかしたら正しい方がいいのかもしれない と思った。		わからない
42		はい	傾聴とは何か→activ listeningである。	聴くことのむづかしさ。		はい	相手の発話を促す質問技法についてもっと聞きたかった。		はい
43		はい	聴き取りの手法	価値観の押しつけ、 自分の価値観で判断することの危険性		いえない	「マイクロカウセンリングの階層表」が不明。話の内容は興味深かったが、 日本語教育との接点が見つからなかった。		はい

している

26

していない

11

これからしたい

4

無回答

2

43

はい

37

いいえ

1

どちらともいえない

3

無回答

2

43

はい

19

いいえ

8

わからない

13

無回答

3

43

第3回「学習者の発話を促す活動」平成27年7月11日 講師: 嶋田和子さん

参加者	2. ボランティアをしているか	3. 学んだこと:新しい情報	4. 内容:印象に残ったこと	5. 目的に沿ったものだったか	6. 意見など	7. 次回は出席か
1	いいえ	会話と対話の違い 協創型対話	対話を通して他者理解・自己理解を実現させる。それが新しい価値観が生まれるきっかけになる	はい	大変勉強になりました。頭では分かっているが、実践できていないことの多さに驚きました。お互いにわくわくできる活動をこれからしていきたいです。	わからない
2	はい	答えは学習者の中にある相槌の大切さ	話の展開は速かったが、すべてが実質に基づいており心に残った。	はい		無
3	無	学習者の声をひきだすような問いかけ、相槌の方法、私も自分では気づいていない癖があるかもしれないので、自分自身の問いかけを振り返ってみようと思いました。自己実現するために日本語、キムチづくりのさっちゃんがとても生き生きされていたので、日本語を勉強する先の目標が見えるというのは大切だと感じました。	教材の多様性、身の回りにもっと目を向けてみます。	はい	3時間があつという間でもっともお話をお聞きしたいと思いました。今日教えていただいたことを今後の活動に生かしていきたいです。ありがとうございました。	わからない
4	いいえ	・質問力とコメント力が大事 ・学習者の選択権がある/判読を押し付けない/思い込みをしない ・授業のヒントは身近な所にたくさんある	・質問の仕方によって、学習者の発話が全く異なることに驚いた。 ・5Wよりもどんな・どう という質問で学習者はたくさん話せる。	はい	ありがとうございました。義務ではない楽しんで授業を学習者と作り上げていきたいです。またお会いしたいと思います。	はい
5	はい	日本語教室のレベル	詩	はい	楽しい日本語教室のボランティアをしたいと思います。	はい
6	無	自分の声を発するように質問するのは大事。自分と相手はリトマス試験紙。相槌の大切さ、バリエーション	気付かせ屋	はい	聴く、耳で聞き、充分に目を見て心に落とす。 感謝です	無
7	はい	対話を軸にして学習者から話を引き出す大切さを学びました。 OPIのテストによって、学習者の発話が待った字違っていることから、教師側の対話に対する姿勢が重要だとわかりました。	特に印象に残っていることは、身の周りのこと(面白グッズ)などを教材として利用しているのが、とてもびっくりしたのと興味深かったです。教える側も楽しむという大切さを感じました。	はい	まだボランティア活動を始めたばかりで、文型のことや教えるべきという気負った気持ちが先走りしていましたが、今日の講習で、学習者と向き合って、対話を楽しむという気持ちに切り替えることができました。とても勉強になるお話が聞けて良かったです。	わからない
8	はい	学習者と向き合う。自らの声を発するようにする。思い込みはいけない。多様性(右左)。しかけや、引き出しや、きづかせや	OPIのインタビュー 悪い例は自分を見ているようでした。一問一答にならないように相槌のバリエーションを意識して増やしていきたいです。	はい	日本語能力とその人の母語での国語力について考えました。日本人でも、順を追って説明できない人がいるのは日本語力が低いということか...	はい
9	いいえ	詩をクラスでどう使うかわくわくしました。「思いこみが題材を見えなくしている」忘れがちなのですが、忘れないようにします。	「自分の声を発したくなる教室」 詩...範読が世界を限定してしまうこわさ →小学生への読み聞かせボランティアをしている人にも同じようなことを聞いたことがあります。「抑揚をつけすぎない方がいい」と。 息子の絵本読み聞かせでも同じことを実感しています。	はい	あつという間の3時間で。ご講演の構成、聴く側の心の内が透けて見えるのではないかと思います。ネタ探し、仕掛けづくりに励みます。	わからない
10	いいえ	傾聴だけでは話が広がらないということ	OPIの音声比べて聞いたこと。現場を見ることが一番効果的だから。	はい	身の回りのものを活用するため、常にアンテナを張っている姿勢に感銘を受けた。 ・支援者が楽しんでいないと、学習者も楽しめないということ	はい
11	はい	身の回りのものを教材にする。	しゃべりすぎず、効果的な質問をする。	はい	選択権を学習者に任せるとU18の学習者だと不安です	はい
12	したい	日本語をサポートする人のやり方次第で、学習者の発話内容に大きく違いが出ることに驚きました。学習者の達成度を正しく評価できるだけでなく、学習者自身の動機づけ、学習意欲にも影響することがわかった。	身近にあるものがなんでもとても良い教材として使えること。また、使い方次第で、さらに「対話」を生み出すことにつながるかなど興味深い内容だった。何よりも教える側も教えられ側も楽しんでその場に臨めることが大事だし、そうでなければ効果も上がらないと思う。	はい	3時間の時間があつという間のとても濃い内容の講義で、楽しかったです。もし次回があれば、2日間とか3日間とか一つ秘湯のテーマをもう少しじっくりと聞いてみたいで	はい
13	はい	ひきだすところです。会話をすることです。	周りにたくさんあるわくわくする生きた素材を生かす。	はい	とても勉強になりました。	わからない
14	はい	支援者がしゃべりすぎないこと。日本語「いきいき」では対話のきっかけになる資料をもらいますが、そこからはみでもなんでもしゃべれる雰囲気が好きです。教えるという立場で勉強していないのが私としてはうれしいです。	支援者の柔軟な対応で教室をコミュニティにする。自分自身の思い込みが気づき、学習者との対話を大切に。何を言ってもよい空間と仲間を作る。	はい	話している途中で学習者が言葉が出てこなくても、間違っても教えないとお言われたのが勉強になりました。後で教えること。	はい
15	いいえ	学習者との対話OPI・素材の探し方(学習者とともに)・仕掛けの考え方(学習者とともに)	OPIでの話を引き出し方(どんな?等の聞き方)での学習者のレベル。多様なものの問題が日本人でもわからないものがよかった。学習者と対話をつなげることの大切さ。	いいえ	楽しく話を聞けました。日本語の「レベル」が少しわかった感じがしました。	わからない
16	いいえ	どんな、どうなど質問の仕方です。学生との対話が変わる。学教社に選ばせることで楽しさが生まれる。	・学生と教師、両方がわくわくすることが大切。 ・学生の発話をまとめすぎはいけない。 ・なんでも素材になる。	はい	どうやったら学社生に発話させられるのか具体的な方法がわかってとてもためになりました。ありがとうございました。	いいえ

17		はい	対話の素材はどこにでもある。学習者が対対話したくなる仕掛け	学習の中で会話のネタに困っていたが、上記の内容で対応ができる		はい	日頃の学習で改善する事項を見つけたことができた。		はい
18		したい	手品と同じように対話には仕掛けが大切。	自分より一歳年下だが、頭脳明晰で素晴らしい方でした。		はい	先生の話させるスピードが少し早かった。		わからない
19		無	教えたことは90%、話し合ったことは40%、会話、オウム返しはやる。相手の話をまとめてしまうのは×	異なる立場を持った人が対話を通して新たな関係を作る。教える人、学ぶ人ではなく、 自分も学ぶ「対話」を目指す。		はい	質問の仕方が思った以上に重要であることに気付かされた。		わからない
20		はい	わくわくする仕掛け＝対話	会話と対話の違い。ボランティア気づかせよう。ワクワクする生きた教材を使おう！		はい			無
21		はい	教材はどこにでもあるということ。思いこみをしないということ	授業は聴き手が管理するだけでなく、 話し手も参加するともに作っていく。 対話重視の授業づくりを心掛けたいと思いました。		はい	今回も学ぶことが多く日々の活動に生かしていきたいと思います。		はい
22		したい	話題を引き出す、広げることの大切さ。 相槌の上手な打ち方。仕掛けを楽しみながら作る。	対話を大切にすると言葉が生きてくるんだと感じました。		はい	初めて参加しましたが役に立つことがたくさんありました。また参加したいです。		わからない
23		はい	一方的な質問に終始しないこと。話をころころと変えないこと	学習者に対する質問の仕方が大切		はい	大忙しの講義でした。		わからない
24		はい	教材はどこにでもある。今ゴミカレンダーを利用しています。			はい	悩みは多いのでメールで問い合わせます。		わからない
25		はい	カウンセリングの聴き方と日本語教育の聴き方の違い	5H1Hで広がりのある質問をし、かつ相手の話をまとめて要約しないこと。		はい	先生ご自身が他の市で教えられていることが伝わってきてぐいぐいお話に引き込まれました。とても楽しかったです。ありがとうございました。		わからない
26		はい	質問の仕方、どんな、くわしく	教材はどこにでもある。		はい	学習者が自分の声を発したくなるように心がける。		はい
27		はい	相手から話を引き出せるようにすることの大切さ	相槌の重要さ		はい	多くを学びました。		はい
28		はい	質問力、コメント力の重要性	教材はどこにでもある。		はい	新しい視点、見方を学べました。楽しく拝聴。		はい
29		したい	日本語の教材は身の回りに落ちている。	話し手の能力は、聴き手の能力にも関係がある。		はい	面白かった		はい
30		はい	身近な中で楽しみを見つけ出すヒント。対話を続けていくための話を引き出すヒント。支援者の聴き方によってもすごく違うことが実例でありありとわかりました。			はい	ボランティアをしていて自分の頭が固いなあと思うことがしばしばあります。広告などを使うといいだろうなあと思うことはあります。(最近そういう目(ボランティアに役立てるか)で見ることはあります。)でも、何をどう使ったらいいかは???工夫してネタの ‘引き出し’を増やしていきたい です。		はい
31		無	広く深くのセンスが指導者に必要だということでしょう。	指導者と学習者との信頼関係があつてこそだと思います。		はい	・日本人が外国へ行ったときにもこのような教室があるのでしょうか。あったらいいですね。日本語ボランティア…日本はいい国です。		無
32		いいえ	×YES、NOばかり、5W1Hばかりではなく、HOW、WHY 読むために読む、練習のために読むのはやめよう。	インタビューする人によって相手の喋りがずいぶん違う。楽しいワクワクした授業、めざす。もっとしゃべりたくなる。教材はいろいろな所にある。		はい	初めて参加しました。まだ何もはじめていませんが(ボランティアも)楽しそうなのでまた来ます。		無
33		したい	傾聴と共感を大事にする。→学習者を中心に話す。対話の大切さ！	目標達成(やる気を引き出す)のために導く→対話を大切にすること。 相槌により会話ができ話の引き出しができる。		はい	日本語ボランティアに参加し、外国の人と話してみたい。 これから養成講座があれば参加し、研修(自己)したい。ボランティアの参加に夢を持ちました。		はい
34		はい	質問の仕方によって相手の発言がこんなに変わるのかということがわかりました。質問の種類などとても参考になりました。明日から役に立ちそうです。ぜひ相手に喋りたいという気にさせてあげる質問をしたいです。(感想として書きました。)	ひとり語りできる対話をしてみたいと思いました。		はい	ただ会って会話するだけでなく、教材・素材を探すことをしてみよう と思いました。有効なものは身近にいくらでもあると教えていただいたので。難しく考えず、やってみたいです。		はい
35		いいえ	教材はいろんな場所にありま			はい			わからない
36		いいえ	質問力！	対話の注意点ーポイント		はい	教師力につながる良い時間でした！ありがとうございました！		わからない
37		したい	発話の引き出し方に技術が必要だと思った。			はい	また参加したいです！		わからない
38									
39									
	している	18				はい	36		はい
	していない	9				いいえ	0		いいえ
	これからしたい	6				どちらともいえない	1		わからない
	無回答	4				無回答	0		無回答
		37					37		37

第4回「日本語があまり話せない人のコミュニケーション①」平成27年9月19日 講師:吉本由美さん

参加	2. ボランティアをしているか	3. 学んだこと:新しい情報	4. 内容:印象に残ったこと	5. 目的に沿ったものだったか	6. 意見など	7. 次回は出席か
1	はい	私と恋人はデパートをカードで買った。助詞の使い方でいう意味が違うこと。ユーモアがある。	発音、タクシーで私を殺してください 銃をください、自由をください。全然意味がちがうこと	はい	日本語の楽しさを学びとてもよかったです。	いいえ
2	いいえ	「インフォメーションギャップ」という言葉を初めて聞きました。そのことについて具体的に学びたいと思いました。	「日本語」を教える、ということを通して、「外国語を教える」との方法がいろいろあるということが印象的でした。いろいろな取り組み方があるということが、面白いことだと思いました。	はい	『『日本語を教える』ということを考える』その小さな一歩でした。言葉が通じないもどかしさを少しずつでも「意味が伝わる」ことで、コミュニケーションが広がればよいと思いました。	はい
3	はい	日本語の特徴を改めて勉強できました。	・外国人の身に立って考えてみると、理由があることが分かりました。 ・文字が三つあること、きって(切ってください)の小さなことが難しいこと 提示の火曜は面白いと思いました。	はい	どう使って教えるかを聞いてすごいなあと感じました。テキストを活用した経験がないので、奥の深さに驚きました。	はい
4	はい	いろいろなアプローチがあることを再確認	駅の電光掲示板	はい		無
5	はい	日本語の特徴「文字なぜ3つあるのか」は考えたことがなかったため、知ることができていい面もわかってよかったです。	「日本語があまりわからない人への教え方」は、自分では思いつかなかったことを他の人から聞いて、なるほどと思うことがたくさんあったので、人によって考え方がいろいろあることが分かりました。	はい	具体的なお話がたくさん聞けてとても参考になりました。楽しかったです。ありがとうございました。	わからない
6	したい	教材を使って「何を」「どのように」教えるか。実際に教材を分析して自分でピックアップするやり方がよくわかった。	講師の方の経験や参加者の方々の実際の体験にも続きた質問に対するアドバイスなどがとても興味深かった。	はい		はい
7	いいえ		日本語を教えるための内容で、初めてなので、むずかしいように感じました。	いいえ		わからない
8	はい	漢字から教えることです	教えるためにはありとあらゆる手段を使うということです	はい	勉強になりました。	はい
9	はい	「この教材はどんな意図で作られたか」という目標で教材を見ることが大切である。	日本語の特性について学習できたので、日本語に難しさを感じたポイントが理解できた。	はい	日本語をわかりやすい日本語に訳すことの大切さを再認識できました。ありがとうございました。	はい
10	したい	あらためて日本語とは？を意識して考えました。またわからない人に教えるには・・・わからない人の立場で考える。はじめの試みで大変勉強になりました。	電車の中や駅での一場面においても、わからないことだらけ・・・わからない人の立場で考えるということ。	はい	自分が外国語を学ぶ際のことをいろいろ思い浮かべながら日本語を教えることの難しさを感じました。	はい
11	いいえ	・日本語の特徴について再確認できたこと。・名詞修飾部を名詞の後につける文章にした。	一つの教材でも多様に活用できること。相手に合わせて相手を理解して、3分から1時間の教材になること。	はい	特になし	はい
12	したい	教材の意図を読み解くこと	日本語の特徴を改めて確認できたこと	いいえ	初めてなので、「教える」とはどういうことが分からなかった。すでに教えている方と私のような初めてのものと一線には無理があるのでは？と思いました。「練習相手になる」「話し相手になる」具体的なことは次回なのでしようが、流れをまず説明してもらってもよいかもしれません。	はい
13	したい	自分の言語、日本語を客観的に見ることができて、日本語を学ぶ人の目線に立てた。	日本語を教える上では、文化的な背景も必要だということ。学習者目線で教えるということ。日本語を教える側の目線。	はい		はい
14	いいえ	新しいことというよりは改めて日々使っている日本語を考えさせられました。	教材の作成者の意図	いいえ	講師のお話が面白く(具体的に)引き込まれました。	はい
15	はい			はい		はい
16	したい	以前日本語の教え方を学んでいたで、忘れていたことを思い出しました。	日本語の特徴	はい	もう一度勉強してみようと思いました。	はい
17	はい	海外の方にとって日本語が難しいところ。教材の使い方	助詞でいろんな風に意味が変わること	はい		はい
18	はい	必ずしもひらがなから始めるひつようはない。ローマ字だけでも良い。	文化を教える必要あり	はい		はい
19	したい	すみません。来るのがおそくなり、すべての内容を聞けませんでした。次回はちゃんと参加します。	同じ教材でレベルの異なる方に教えるのはとても難しそうだと思います。学習者の性格や興味などいろんなことを考えてレッスン作りをするのは大変なことだと思いました。面白いです。	はい		はい
20	はい	教材のいろいろな狙いに注目して見ること。教材としては難しい、そこに意図があり、使い方も工夫できると思いました。	日本人にあたりまえでも外国の方には疑問なことを考えてみることに。注意書きや表示の常識も改めて見直してみること	はい	来週の実践楽しみます	はい
21	はい	教材の使い方。イラストも意味がある(挿絵)というのが新発見でした。	「日本語とはこんな言葉」という導入部の説明が分かりやすかったです。	はい	難しかったです。	はい
22	はい		日本語の教え方にはいろいろな方法があり、勉強になった。もっとほかの教え方に打ち手もって知りたい。	はい	カタカナを1時間で教える方法を知りたい	はい
23	したい	日本語の特徴について整理ができたので今後の活動の参考になる。	日本語の文字が3種類(ひらがな、カタカナ、漢字)。なぜ3つあるのか理由を考えることが面白かった。	はい		はい
24	無	カタカナ、漢字から始める	2項	無	今度スーパーで買い物につきあい、勉強のヒントにしたい。	はい
25	はい	何も日本語を教える知識を持たず(得ず)教えているので、すべてが新しい情報でした。	・結局相手のレベル(知識など)、要求が何か、何を渡したいかか、によって教え方が異なる。相手に合わせる。 ・通じない発音は直したほうが良い。・・気づいた時言ってみます。	はい	3日間受講してみたいと思います。	はい
	している	13		はい	21	はい
	していない	4		いいえ	1	いいえ
	これからしたい	7	どちらともいいえ	2		わからない
	無回答	1		無回答	1	無回答
		25		25		25

第5回 「日本語があまり話せない人のコミュニケーション②」 平成27年9月26日 講師: 吉本由美さん

参加	2. ボランティアをしているか	3. 学んだこと:新しい情報	4. 内容:印象に残ったこと	5. 目的に沿うものだったか	6. 意見など	7. 次回は出席か
1	はい	活動者が教えようと思う言葉以外でも学習者が 知りたいことは教える ということ。	間瀬さんの流れるようなジェスチャー(特に指)間瀬さんはよく周りの人に聞いている(使えるものは何でも使う)。山陽線は大阪からではなく、神戸から下関までです。	はい	よく動くジェスチャーが多い先生で楽しい講座でした。	はい
2	はい	言葉を確認し、説明させて間違いは訂正すること、文は短くして 日本語を日本語に訳して伝える こと。どういう意味か・・・推測させる。	脱線はボランティアの醍醐味というのが残りました。学習者の知りたいことに答えるのが対峙だと言われ、改めてそうだなと思います。振り回りの時間が必要と感じました。今までしてなかったと思います。	はい	実際の様子を見たのが具体的にわかりよかったです。	いいえ
3	はい	レベルについて知りたい(学習者の)→長く話せる質問を問い、学習者がどれだけ話せるかで、見極める(OPI)。外国語としての日本語→「やさしい日本語」・ 一文短く・簡単な言葉で・例を見せる	音読-理解度の確認になる。音を覚える。一生活で使える。学んだら、自分が使える表現で確認する。	はい	日本語を外国人の方々に教える際に、ダイレクトに生かせることが学べた。是非次回実践したい。英語を自分が学習する際、「良い学習者」になるためにすべきことのヒントを見つけれられた。	わからない
4	したい	ボランティア教室での実際の指導の現場の様子が見ることができたのが何よりも有意義だった。本題には言える前のやり取りの間に指導者が行っているころ、 学習者の反応を常に見ながら教えること 、言語外の情報や知識を使って意味を推測させながら指導するやり方、理解の確認のさせ方等、実例が見れたのがよかった。日本語指導の書籍を読む明けでは、わからないのすべてが新しい情報だった。	①「やさしい日本語」の実例。 ②「ストラテジー」を使った指導、理解しないようを確認すること、「振り回りの」時間の大切さ	はい		はい
5	はい	文章の内容を説明するとき、小分けにして理解しているのを確認して次に進む。	ひととおり文章を理解してもらったら、最初から読み直してもらい理解度確かめる。話題の脱線で膨らんだ話の方が頭の中に残りやすい。	いえない		わからない
6	はい	ポイントの多くは心がけているつもりであったが、「相手に合わせる」「やさしい日本語で話す」…第三社として映像を見ることが、再確認した。	通常絵をかくて説明することが多く、わかりを取って場を和ませることはできていると思った。しかし、学習者の立場を考えると、振り回りの時間をもうすこし確保しておくべきだった。	はい	一つの資料を各角度から眺めることの重要性を再認識。	はい
7	はい	モニター機能	ビデオを見ると学習者がわかった！という充実感を感じているかどうかがよくわかった。その表情を見逃さずやり取りに工夫することが大切だと思った。	はい	モニター機能を充実させたい。	はい
8	いいえ	「やさしい日本語」で話すというところの短くしゃべるとのこと、書き言葉だけでなく、話し言葉でも、短くしゃべる方が分かり易いということ。(不自然)にみじかくなると、わかりにくいかと思っていました。	1対1での学習だったので、理解度の把握による説明など、より学習者の立場になっていたと思います。	いえない		わからない
9	はい	「駅の電光掲示板」3行の掲示板の文章について学習した後、最後に3つの言葉「強風」「遅延」「再開」をキーワードとして念押しして学習を終えた所が印象に残った。まねしてみたい。		はい	内容はすぐためになるけれど、1回の講習の時間が長く感じる！(10分の休憩をはさんだとしても)	無
10	はい		電車を見合せています。電車は動いていると思いますか？来るのか？来ないのか？来ない。STOP 推測させる。日本の文化	はい	モニター機能を活用して、いろんな人のいろいろな意見を聞き、自分もボランティアをしているが学習者の方が、上手なのだと感じた。	はい
11	いいえ	言葉の意味を1つずつ確認しながら話を進めること。相手の言葉で復唱させること。	教材を使用して、教材の内容だけでなく、広範囲の情報提供すること。コミュニケーションを成り立たせるのは難しい？先生だから出来る？	はい	前回も、そうですが、受講者に考えさずことで、3Hの受講時間があつという間に過ぎます。ありがとうございます。	はい
12	いいえ	今まで何の講習もうけなくて日本語ワイワイにでいていましたが学習者の知っている日本語で何でも喋れる雰囲気にして訪していました。教える事も多ありましたが楽しい時間でした。これからはこの時間をもう少しレベルUPにやっていきたいと思います。間瀬さんは何時もメモの紙を下さいますし、おわりには全員に振り返りを喋らせておられるのも立派です。	先生が一生懸命訪ねに下さったことが印象に残っています。ありがとうございます。	はい	日本語のボランティアをして、時々感じていた事ですが、学習者に知らない日本語を教える事、知識も智慧もいることだと思いました。日本語のボランティアは大変な使命をもっていると思います。日本の文化、歴史、教養、習慣、すべてにみにつけていなければならぬとかんじました。日本語でしゃべるだけではないという事、よくよく勉強になりました。	はい

13	はい	話しをさせる。脱称してます。イメージさせる。	見合わせ、遅延、再開などは完全に理解させるべきで我々が海外に旅行してこう言う単語が明らかでなければ大変なことになる。	はい	先生は3H喋りっぱなしで酸欠になりませんか。私は学習者に教える時喋りが多く酸欠を感じる事があり、これではダメですね。相手にいかに多く話しをさせられるをやりたいと思います。	はい
14	いいえ	教えることは相手にも教えさせること。一方通行ではなく双方向で。		いえない	教える技術はもちろん大切ですが、ひとが好き、人と話すことが好きではないと、このボランティアは出来ないと思いました。	はい
15	はい	相手がたくさんはなさなければならぬような質問をする。	会話を始める前に、話しやすい雰囲気作りを行う(出身地についてとか)あいてが分かっているかどうかをかくにんしながら話しを進める。振り返りの時間をとる。	はい		はい
16	いいえ	一方的に教えるのではなく、お互いで話し合うようにする。		はい		はい
17	はい	言葉(日本語)を詳しく説明する必要はない。見合わせる。ストップ。人身。ベトナム人 あいてに状況を想像させる。見合わせる。	学習者が優秀でした。(英語が半りる。)自分で例えばと違うミテソナワ話せた。	はい	場面場面で具体的にこうした良、等具体的にしてくもらいたかった。	はい
18	いいえ	じっさいに、日本語を教える状況を見て、日本語の難しさを感じた。少し日本語がわかる外国の人にも分かりやすい表現は日本の言葉になれた人には難しいと思った。外国の人の勉強する仕方を学ぶことで、自分が新しい知識を学ぶ時のヒントになったと思った。	おらむ返し	はい	外国の方とのコミュニケーションは相手に分かりやすいことも必要だが、質問の仕方とか、相手が本当に理解できたのか確認する事とかも必要だと思った。良い質問というのはどういうものか、考えていきたい。	はい
19	はい	相手とやり取りしながら進めること。相手にたくさん話してもらうために。ボランティアは技法のようなものを身につけておくことが重要。その都度わかりますか？と確認、分かりますの答えてもすぐ信用しない。自分で考えて答えを出す。具体的に例を出す。印象付けができて覚える。	上に書いた技法がたくさん詰まったDVDを観、気付きを話し合った。自分だけでは、気付かないことを他の人と話し合うことにより、多く気づくことができた。すぐには真似できないが出来ることから取り入れていきたいです。間瀬さんがとにかくたくさんしゃべって、たくさん聞かせることにもなっていたんだとあいてのレベルチェックあると思います。	はい	この8月と9月に期間限定日本語ワイワイのボランティアをしました。初めてでよく分からないままにやっていましたが、今回の学習で少し分かるようになりました。特に最後の振り返りの意味が何のためにやるのか理解できました。	はい
20	したい	相手にしゃべらせること。質問を上手にすること。つい答えやすい質問をしているのではないかと反省しました。	1つずつの言葉の意味を推測させながら理解させていること。1つの漢字から漢字のもつ意味も理解させていることなど印象に残りました。	はい	脱線も可とということを聞き少し安心しました。私もよく脱線しますか注意にもあったように元にもどることに気を付けています。漢字まじりの難しいテキストのように思いましたが、日本での生活に合ったよく見かける日本語として必要なことなのだとちがいを感じました。	わからない
21	したい	ビデオで実際のレッスンの進め方がよく分かりました。学習者とのやり取りで学習者のもっている力で話させ、それを聞いて、丁寧に直しながら教えておられました。日本語をたくさん話し、新しいことも学べるいいレッスンだと思いました。	分かりますか？考えてみてください？想像してみてください？と自分の力でこたえにたどり付けるよう導いて折られたなと思いました。相撲や腕ずも、人身事故の話など、指導者の個性が出ていて楽しいレッスンでした。テキストの内容に沿ったレッスンをしなくては、とまじめなレッスンを想像してしまいましたが、印象に残るエピソードがたくさんあった方が自分にとって印象にのこっているの、いろんなはなしが出来る事が大事だなと思いました。	いいえ		はい
22	したい	相手に分かるように(易い、優しい)日本語をはなすことが大切で、そのために一文をみじかくしたり、簡単な言葉を使ったり、例をみせて教えることが大切だとわかりました。	とても役に立つ内容でした。もっと深く勉強してみたいと思いました。	はい	午前中なら全部参加出来るのですが、塾をやっているいつも途中で帰らせて頂き本当にすみません！あめりかで英語ボランティア(教会の方)にお世話になったので、今度はもっと勉強して教えさせて頂くボランティアができればと思います。	はい
23	はい	複問することの重要性、簡単な言葉で言い換える、学習者の言葉で要約させる。言葉の意味を考えさせる。	脱線の重要性。掲示板の線名、駅名は関東在住者しかイメージできない。架空の名称でよい。「みんなの日本語」では架空の名が使用されていて、例をいれて教えやすい。	はい	先生の熱意が感じられました。	はい
24	はい	「ストラテジーの育成」の実際学習者が印象に残るちりとりにはスキミング(うですも)もあるということ。	DVDで活動の実際を見ながらの学習で、「やさしい日本語」でボランティアが話すことがなぜ大切なのかを実感することができました。また、「やさしい日本語」で話すとはどういうことなのかを具体的な場面で学習することができました。	はい	学習者のこれまでの生活、これからの生活に引きよせてやり取りをすすめていくことがポイントだともいえました。	はい

25	いいえ		DVDにより、ボランティアと学習者の対面の会話を見て、どんな気づきがあったかということを発表した。テキストを使った文章の説明とその理解については、今回の「駅の電光掲示板」については、日本語的な表現(当たり前ですが、分かりにくい)が、難しいと思いました。		はい	最初、お二人の話し始めを聞いた時は、学習者は、日本語学習がかなり進んでいるようにおもったが、やはり、たくさん話してみないと、簡単にそのレベルは分からないということが、わかりました。		はい	
26	無	長く答えられる質問、次から使います。あなたの人生について教えてください。故郷はどこなところですか？故郷の友人としていちばん楽しかったことは？「分かります」と言われたら「じゃ何」と聞き返す。「どういう意味だと思いますか？」発音が良くない。発音ができる。同じ言語(母語)を使う人に説明してもらおう。アクセントが良ければ通じる。「っ」「や」ができなくても。	何度も何度も繰り返す。類する言葉も説明。身近な(西条駅とか)もので説明。知りたいことを知りたい時に。		はい			はい	
27	したい	ボランティアに期待する仕事日本の文化や事情などいろいろな言い方をしながら、日本語言葉を教える！！コツ あいてに合わせて話を進めるために相手の日本語力をチェックする。やさしい日本語で話す。相手に話させる。	分からない事は、絵を描いたり、例を話しをしながら、印象的に残る教え方をする。日本のいろいろな事情や文化をマジ手話す事が相手も知りたい事を大のる機会になる。		はい	なるほど！と思う事がたくさんありました。もし自分が教える立場だと、自分の中にある知識を最大限につかって私ナチに一生懸命分かなりやすく教えようといういろいろな言葉を使って話しをするだ塔なともいますが、それが相手に合うもののかな不明で、むしろ、混乱してしまうかな。やさしい日本語で簡潔に、相手に合わせるというのが大事だと思いました。		はい	
28	はい	「やり取りしながらおしえる」学習者の理解度を把握しながら、反応を大切にしながら教えていくことが大切である。すぐに説明して教えるのではなく、学習者に推測させる時間を持たせることが大切である。	文を短く区切って、内容が十分理解できているか、確認しながら進める。音だけでなく、図や絵を描いたり、ジェスチャーを使ったりして視覚的に理解させると分かりやすい。		はい	実際に指導されている様子を見ながら研修できて、とても参考になりました。ありがとうございました。		わからない	
29	はい	「見合わせ」を教えた時に、学習者に考える時間をあたえて、なんとか答えてもらっていたのがなるほどと思いました。吉本先生の補足で「動く」と言う言葉が分かっていたいなかったのとはといわれ、それで、言葉に詰まっていたんだとわかりました。別の言葉で言い換えてあげることで学習者のかわる言葉に触れ、こたえにたどり着けたという様子がよくわかりました。	自分が学生の時に授業をうけていて、先生の雑談や脱線がなのしみたらしたことや、それで印象に残ることも多かったことを思い出しました。学習者との間に白い紙を置いて黒板がわりにし、それを最後学習者に上げるというのは良い方法だと思いました。		はい	自分がボランティアをする時に振り返りの時間を取ろうと思いました。		はい	
	している	16			はい	25		はい	22
	していない	7			いいえ	1		いいえ	1
	これからしたい	5		どちらともいえない		3		わからない	5
	無回答	1			無回答	0		無回答	1
		29				29			29

第6回「日本語があまり話せない人と話してみよう」平成27年10月3日 講師:吉本由美さん

参加者	2. ボランティアをしているか	3. 学んだこと:新しい情報	4. 内容:印象に残ったこと	5. 目的に沿ったものだったか	6. 意見など	7. 次回は出席か
1	はい	しゃべりすぎないことのつらさ	学習者はもっと難しいことを勉強したがっているという事。	はい	実際の学習者のレベルの把握と+αの設定が難しいです。	はい
2	したい	1.日本語をほとんど話せない学習者に、知らない単語を日本語だけで説明しようとすると、英語がまだよく出来ないうちに「英英辞典」を引いてしまった時のような、泥沼に入ってしまった大変だった。かといって相手が英語で着るから英語を使うと、その後の反応が英語で返って来て、日本語のレスポンスの量が減ってしまった。 2.いくら文法をおしえてあげた方が、自分で文を作ることが容易になると思う。文法抜きで日本語をただ話す相手になるという事に慣れていないので難しかった。	実際に中国人の学習者に教材を使っている。他のボランティアの方の教え方の見学自分の活動のふりかえり	はい		無
3	無			はい	普通についている言葉を分かりやすい言葉に変えて伝えよう意識をしていましたが夢中になっていると普通になってしましよけいな言葉をかきねてしまい学習者をこなんさせたリラックスは必要。	わからない
4	はい	外国の人とはなすことで自分のクセを再確認		はい	日頃接しない人と交流すること、ような情報を得られる。	いいえ
5	はい			はい	お互いに楽しくしゃべりができたと思います。話しの内容もきりんと伝わり理解してもらえましたが、学習、新しい知識をうけとって充実感を感じて下さったかどうかは分かりません。	いいえ
6	いいえ	学習者のかたの学びの姿勢に感動しました。(メモ等ていねいにとっておられた。)	他のボランティアの方の学習者との応答を見ることができ、参考になりました。学習者の質問を最後の15分にもって来られたが、これをはじめに盛って気に方が話しをスムーズに展開できたのではないかと思います。(今日のも、よかったが、よりよくなったとおもいます。)	はい	実際に学習者の課と話しをすることができて良かったです。とても親しみやすい講師の先生のおかげで3回終了することができました。ありがとうございました。	いいえ
7	はい	普段使っている言葉を易い日本語に置き換えるのは難しい。		無	日本語を教えるために、もっと日本語の語彙を増やしたい。学習者から、自分がしらないことを自覚させられる。よい機会であった。	わからない
8	はい	言葉、質問の内容が理解できているか確認できなかった。	母国、家族のことなど、はなせることから会話が広がっていく。	はい	共通の話題がみつけれなくて、言葉が止まってしまった。	はい
9	いいえ	なにとても準備が必要であること。	実際に自分で話した事。	はい	考えている方法(ゆっくり、短い文章)が、実際、自分で行うとなかなかできない。	はい
10	はい	短くゆっくり話した事が良かったと思います。学習者は日本にきて初めて日本語を五か月毎朝一時間勉強して会社にいくと話しました。その割には日本語もお上手なのでほめるとこれもなれですといいました。つい丁寧語がでてしまつたわからなかった(例)来られましたか?だんだん私もことばが荒くなる様です。来たか?と言えばわかってくれました。	ふりかえりたのしかったので、また水曜日出ようと思いました。日本料理も日本文化として世界中にしましたが外国人のかたは皆オマールさんも日本にきておしかったのはお好み焼き、たこ焼き、ラーメン、てんぷら、うどんでした。朝だけ自炊で昼は会社で夜は飲食店で外食というのが印象に残りました。	はい	毎回良い勉強になります。自分で体得して行くか少ないと思います。	はい
11	はい	声が小さいので日本語能力が低いのだと思っていたがすばらしい才能を持った人と思う。	学習者が優秀でした。(英語がわかる。)一年生とは驚きであり、一週間の内四～五日日本語教室に通っていることを知って能力がたかいのがうなづける。	はい	非常に有意義でした。	わからない
12	いいえ	「待つ」		無	学習者と話すことで久しぶりに頭脳をフル活動させました。	はい
13	はい	学習はとても話しがっているのでそれで聞いてあげる。	学習者が優秀でした。(英語が半りる。)自分で例えばと違うミラーソング話せた。一年生とは驚きであり、一週間の内四～五日日本語教室に通っていることをしる能力がたかいがうなづける。わかっていて、わかっていないことを見分けるのは難しい。わかっていなくてもわかっていてと回答する傾向あり。	はい		はい
14	いいえ	本日は学習者の方とお話ししました。		はい	とても楽しかったです。	はい
15	はい	ある程度何をやるか決め、その上であいてに合わせて進めていくのはむずかしい。文法で分かりにくいところをうまくさらして説明していかないと文法蟻地獄にはまってしまう。	他のボランティアの人のやり方を見るのは良かった。気づきがあった、それを活かせるようにしたい。学習者が文章を読んでいるのか本当に実験を言つての、か、実験なら話が広がる。例えば「私は肉じゃがを作りました。」うまくキャッチできればいいなと思った。	はい	たぶん、今日の学習者は話すことに積極的に中国語も英語も使って伝える意思が強いコミュニケーションが高いが、日本語であまり話さない。「読む、書く」ができて「はい、わかりました。」といっているところがあるのでもっと話してほしいと思った。	はい
16	したい	相手の話を聞く、ききながら繰り返すことを意識しながら話しをしました。初心者の方だったので、発音が分かりにくかったり、言葉の意味が分からなかったりで、漢字やジェスチャー、いろんな例をさがしながら、最後に伝わったことはうれしかったです。何を教えたのかは、あまり自信はないですが、お互いの話に興味を持って、質問しあいながら。	楽しくはなしができました。	はい		いいえ
17	はい	相手の興味を引き出すことの大切さ。	会話を通じて相手の希望(日本語が習いたい)を引き出せた。	はい	学習者のレベル高く理解させ易かった。本会に参加する学習者は概して日本語学習の意欲が高い。	はい

18		はい		コミュニケーションセンターの相談窓口をお勧めしました。学習者からの質問で、子育て支援の具体的な情報を必要とされていることを実感しました。「ひがしひろしま」を毎月受け取っていても、使い方のポイントをはなしてあげることか大切だとおもいました。(日本語が分からなくてできる活用の仕方など。)		はい	(外国人のひとつについてはとくに)実際にあってやり取りすることが、情報の活用につながる高度をおこなうことができるのだらうという印象をうけました。		はい	
19		いいえ		学習者の方(中国人)が、たくさん話して下さいました。職場の同僚のかたと良く話されているそうで、1月に来日さんしましたが、とてもよく日本語を話されると思いました。		はい	助詞の使い方の間違え(てにをは)をたくさん間違えて会話をしているうち、どの程度、教えたらいいの、わかりませんでした。		はい	
20		したい	相手に合わせて進めるために、それなりの質問の準備や進め方について色々なパターンを用意しておく必要があると感じました。	実際に話してみると、たくさん話をしてくださるし、とても楽しいひとときでした。ですが、日本語を教えるということになると、ひと言では返せない質問をするのは難しいし、相手の理解度がどこまであるのか把握して相手にあわせてすすめることがこんなに難しいんだと感じましたが、わからない事をやり取りするのも楽しいなとかんじました。		はい	実際にボランティアというかたちで事実をするのはむずかしいなと感じることが多かったのであるが、とても楽しく私自身いろいろな事を学べたと思います。		はい	
21		はい	学習者の言葉をくりかえしてう。ボランティア側から話すぎないようにするのはきをつけたいと思います。短く情報のみ話するようにすること。「です」「ます」で話すごこと。	実際に学習者の方とはなすことができ、学んでいる事をすぐ実践するきかいいや他のボランティアの方の話ところを隣で聞けて勉強になりました。学習者のかたが積極的で直されたり、知った言葉をすいに使っていたのには驚きました。		はい			はい	
22		はい	とても日本語ができる人でコミュニケーションがとてもよくでき。韓国語、中国語、日本語がとてもよくできる人でした。偉そうに聞こえてはいけいなので、日本語オンではなしたので困った。精神的に良くない。	農業の話、気候の話(〜30度)朝鮮族(中国の方)でハングルはとてもよくわかるそうです。中国語はもちろんよくできるそうです。		はい	日本語で共通の話題を話すことができた。英語、ハングル、中国語で(農業)説明とはいけないのはなぜですか？日本語だけで言うのはストレスがたまりまう。わからないところは、どう説明していいかわからない。ジェスチャーだけではわかっていのかどうかかわからない。		無	
23		したい	学習者の知りたい事、わからない事を聞かす事が重要である事が分かった。	学習者がメキシコ人であり、テキストの「フリーマーケット」の中の「綿菓子」が理解できず、絵で説明すると、メキシコにも在り。スペイン語で「アルゴドンデアスカル」というそうで、面白かった。		はい			はい	
24		はい	学習者に対してもう少し分かりやすい表現や語彙をつよう努力しないといけないと気付かされました。そのためには学習者のレベルを理解するよう、こちらが色んな情報を得られるような質問をたくさんしてみよう努力が必要だと感じました。	学習者さんのいま興味あることや、聞きたい質問を引き出すようにトピックスを利用して話しをするのはとても大事ななことだと思いました。そこから実際に求めている情報を提出できたことはよかったです。		はい	実際に外国人の学習者さんと話しをすると、自分がいかに難しい言い回しをしているかがわかったので、今後はもっと工夫して質問をしてみたいと思いました。		わからない	
25		はい	話しをすすめるための三つのコツをすることができました。今まで何も分からないまま他のボランティアの方々に助けてもらっていたので、この三つのコツをしっかりと吸収して自分なりの方法を見つけたいと思いました。	教材に目を通し、だいたいの流れを考えてからすぐ実践に入ったので、思ったよりスムーズに進めることができました。しかし、一文を短くしたりやさしい日本語に置き換えることが難しく、とても苦労しました。こちらも諦めず質問「をする限りは学習者の方も話しそうとてくださったので、楽しく会話することができました。日本語教室ではこちらから一方的に教えているのではなく、学ぶものも多いと改めて感じました。		はい	ありがとうございました。		わからない	
26		はい	やさしい日本語で話すことの大切さ。分かりやすい日本語一文を短く待つことの大切さゆっくり話すことの大切さ	タイ人のあまり日本語が話せない方だったのですが、英語やジェスチャーを交えて会話することで楽しく会話出来た。言葉にすぐ詰まっても、待つてあげることで言葉を絞り出して下れた。英語で答えた言葉を日本語に直してあげることで理解してくれた。		はい	媒介語がない相手とのコミュニケーションはとても大変だった。でも、お互いが理解したい、伝えたいという気持ちでいることでとてもいい雰囲気でのコミュニケーションがとれると思った。		わからない	
27		はい	いつも日本語をたくさん話せる方と話していますが、今日は本当に初級の方だったので、「何をしますか」という文も理解しなかったです。でも、英語も使っているんだという事を学んだので、「分かりません」といわれたら、英語で話そうにしました。会話の中で学習者の方が確実に分かる単語「好き」「おいしい」「食べる」などをみつけて、それをもとに話しを広げるようにしました。	教材の内容読んで質問を用意していましたが、学習者のレベルにあわせて自己紹介の延長の話をずっとしていました。「住所」「下見」と言った。単語の発音を訂正したので、覚えてくれていたらいいなと思います。		はい	難しなこともおもいましたが、初めてタイの方とお話できて楽しかったです。ありがとうございました。		わからない	
	している	17				はい			はい	14
	していない	5				いいえ			いいえ	4
	これからしたい	4			どちらともいえない	0			わからない	7
	無回答	1			無回答	2			無回答	2
		27				27				27

第7回 「日本語がよく話せる人とのコミュニケーション①」 平成27年10月31日 講師: 吉本由美さん

参加者	2. ボランティアをしているか	3. 学んだこと:新しい情報	4. 内容:印象に残ったこと	5. 目的に沿うものだったか	6. 意見など	7. 次回は出席か
1	はい	リキャストして訂正すること。	説明するときは、簡単に短い表現です ex パーティに来ませんか? 行きません。 かない。 行けません。 失礼じゃない。	はい	僕の日本語はまだまだやさしくないです。	はい
2	したい	日本語のレベルによって、訂正の仕方、説明の仕方をいろいろ工夫できることが、実際に映像を見比べることで具体的にわかった。	受身、使役、授受表現などレベルの上級者でも習得がむずかしい文型について、どのように違いを教えるのがよいのか、考えてみるときっかけとなった。	はい	「運転を見合わせる」と「不通」は言い替え表現としては、同心意味ではないように思った。	はい
3	はい		授受表現(意識しないで使っているか、こういう言い方でまとめられることを知った。)	はい	外国の方に日本語を教える時、わからなかったことを改めて学ばせていただき、得した気持ちになります。	無
4	いいえ	表現(授受表現)により気持ちの伝わり方が違う。意味の違いを示す。	1. 弟が食べました。 2. 弟に食べられました。 3. 弟に食べてもらいました。	はい	相手のレベルのちよつと上の会話? レベルの判断が非常に難しいと思います。(経験ですかね。)	はい
5	はい	例えば、弟に食べられました。と弟に食べてもらいました。でももらいます もらいました の言葉に感謝の思いがあるという事を学びました。		はい	何の講義もいままで受けないで日本語ワイワイをやってきましたが、敬語を使うと通じなかった事を思い出しました。もらいますもそうですが、相手に伝わる日本語で話すという事を学びましたので、相手がどの程度の日本語を話すか見極めるのも大事なのと思いました。	無
6	はい	授受表現には感謝の意味が入る。	くいついてきた時をのがさない。	はい	おくらしています。おくらがでています。のちが。今不明(同じではない)	はい
7	いいえ	CEFRがある事を知り勉強になりました。		はい	ありがとうございました。	わからない
8	はい	リキャスト 正しい形で繰り返す。取上げて説明する。学習者の誤用 エラーとミスティク エラーはリキャストしても直さない(エラー定着した間違い)中間言語 習得経過途中段階の誤用	教えるタイミング: くいついた時 学びたい事を学びたい時に教える。 発音: 文字を書いてわかることもある 書いてみる 漢字でわかることもある。 表現: コツ 意味の違いを示す。 文法を教えるなくても良い。 悲しくなるので とか、気持ちや伝わるとか失礼じゃないとか 例をあげる。 ボランティア 日本語教室の目的、コミュニケーション取ることそのものが目的。	はい	①日本人も小学校から国語を一言語として学ぶ時間があればいいなと思いました。 ②中間言語を楽しみながら上達していくのが楽しいだらうと思います。そこもお手伝い出来るのかなと思いました。	はい
9	はい	相手の「くいつき」を契機をつかむ。授受表現の難しさ「もらいました」に含まれる感謝の意	Don't walk.	はい	意見: 感想が難しい。	はい
10	はい	学習者の誤用の原因にはいろいろあるということ。ボランティアでやりとりをする時のボランティア側の言葉にも注意を払わなくてはならない。	学習者に教えるのは食いついた時が一番いいということ。「～てもらいました」はありがたいの気持ちです。感謝の気持ちを表しています。という形式での教え方。	はい	学習者とのやりとりを見ながらの学習はともわかりやすいやり方だと思いました。	はい
11	はい	くいついた時がチャンス エラーとミスティクのエラーをなおしてあげる。	「飲まないじゃないです」「食べるといいます」これは自分がやっていそうでショックでした。自分が何を言ってるのかも気を付けなければ。	はい	～てもらいました。～てくれました。が感謝の気持ちが入って日本語らしい ってた誰か上級者に教えてあげたいです。 韓国語にも両方ありますよ～	無
12	はい	学習者の誤用、エラーとミスティクの違い どのタイミングで、何を教えるか。 リキャスト今よりちょっとだけ上のレベルを目指すということは学習者の状態をきちんと把握しないといけない見極め方の必要	教えるコツが(意味の違いを示す 例をあげる くいついた時 短く話そうなど) わかり心がけようと思いました。ロシア人の時間に対する意識、日本人の常識とは違うことがわか、柔軟な心と頭を持ちたいなと思いました。	はい	すぐに役立ちそうな内容で実践したいと思いました。ありがとうございました。	はい
13	したい	授受表現で感謝の気持ちが入っている事が再確認出来た。	学習者との活動で、単なる間違いは直さず(エラー(定着した間違い)は言い直し(リキャスト)をして学習者の反応を見て、気づく様にすることが重要であると分かった事。	はい	学習者との楽しいコミュニケーションを取る事が重要であると感じました。	はい
14	はい	リキャスト	「牛乳を食べます」の教え方 牛乳を食べます? 牛乳を飲みます? 牛乳を飲みます。飲みますと言います。間違いを指摘するのではなく、繰り返し尋ねてから、正しい言い方を伝える。	はい	良く理解が出来ました。ボランティアをしている疑問点等に気付くこともできました。普段、何げなしに使っている日本語でしたが見直すことができて良かったです。	はい

15		はい	中間言葉 目標言葉にたどり着くまでの過程で、ミスやエラーとは違うものということ。	目標言葉にたどり着くまでの過程のありがたな状態。自分の言いたいこと、気持ちに合う言い方を伝える時。母語話者としては感覚を大事にしてその言葉を受けた時の印象気付いたことでいいということ。		はい	外国の方でも日本語で自分の国の文化etcを話して下さんと、日本人としては受け入れやすい気がしました。「時間より早く来るより遅れるほうがマシ」		いいえ
16		はい	「食べるじゃないです」について、自分が話す時に気を付けないといけないと思いました。相手が間違った言い方をしたら、正しい形で言い直すので良い。(わざわざ指摘しない)と知って良かったです。指摘してました...	短く話す。省略しない。ですまずで話す。ことが印象に残りました。むずかしいけど、大切な事だと思うから、気を付けていきたいです。		はい	勉強になりました。楽しく講習を受けられたし、有意義でした。ありがとうございました。		はい
17		いいえ	日本語表現の難しさ	吉田先生の「はぎれの良い」授業は分かり易い		いいえ	楽しかった。		はい
18		無	表現	おくれてますと遅れてていまずの差		いいえ	特になし。日本語を教える以外にコミュニケーションを楽しむことも大事という部分に納得。今後日本語教師を行う上で大事なことと思いました。		いいえ
19		はい	まずはコミュニケーションに係わることにしてのみ、訂正するようにしていく。(何を、どんな事を訂正していつてあげるかを、持っておくこと。)表現を教えることにつて...自分の感覚で、びんとこない場合、そういう解釈は	私はしないなあということがあるんだらうなあと思いました。正しい日本語が教えられないかも...という不安もあります。簡単なことばを伝えることは、けっこうむずかしい。むずかしくてできないけど。		はい	吉本先生の講義はいつも楽しいです。ありがとうございました。		はい
20		したい	言葉の持つ深さを思いました。	日本語がきちんと理解できることがたいせつである事を思いました。		いいえ	これから、日本語教師の資格の勉強をしたいと思います。まず、その勉強があつての講義で順番が違うような気がしました。		いいえ
21		したい	教えるこつ いいかえる、簡単に説明する。リキャスト 書いて見せる 意味の違いを示す 今のレベルより少しだけ上を目指す やさしい日本語で話す(短く話す、省略しない、です、ますではなす)	コミュニケーションをとることをのものが目的となつてもよい 会話を楽しむ 「...してあげる」はハートをあげるということ		はい	いろいろなエピソードと間瀬さんのビデオがおもしろかったです。ありがとうございました。		はい
22		したい	漢字で学ぶ 不通 普通書いて理解 何度も教える事でおぼえる	学習したことが習得出来る 敬語でしゃべると日本語が分からなくても、基本 ①コミュニケーションが(自然)に出来る ②習う気持ち 云いかたによって、同じですが感じかたが違う。		はい	勉強になりました。		はい
	している	13			はい	19		はい	15
	していない	3			いいえ	0		いいえ	3
	これからしたい	5			どちらともいいえ	3		わからない	1
	無回答	1			無回答	0		無回答	3
		22				22			22

第8回「日本語がよく話せる人とのコミュニケーション②」 平成27年11月7日 講師:吉本由美さん

参加者	2. ボランティアをしているか	3. 学んだこと:新しい情報	4. 内容:印象に残ったこと	5. 目的に沿うものだったか	6. 意見など	7. 次回は出席か
1	はい	異文化コミュニケーションのためには聞いてみないとわからないという事です。	やさしい日本語の重要性	はい	聞くこと話してもらう事がとても大事なのだと思いました。	はい
2	したい	「DIEXメリット」や「カルチャーアシミレーター」についての説明が興味深かった。	日本語が良く出来る人と日本語がまだ少ししか出来ないひととの話の進め方において間瀬さんが実際に心がけていらつしゃることが聞けてとても興味深かった。	無		はい
3	いいえ	日本語をあまり話せない人とよく話せる人とのコミュニケーションにおける同じ内容と異なる内容	同じ ①やり取りしながらすすめる ②音読させる ③語彙を確認する ④言いたい時に教える 違い 初級 語彙の説明を多く 繰り返し発見させる 中、上級 表現の違い 確認を他の場面で言わせる	はい	本日も、3時間が短く感じました。	はい
4	はい	コミュニケーション能力を磨く事	今日は体調悪く集中出来ませんでした。	はい		無
5	はい	相手の発話を促す方法とて相手の経験を聞くのも良い	相手の答えが自分の聞いていることとちがっても、相手の話に合わせて話を進めると良い。	はい		はい
6	はい	相手とコミュニケーション取るには質問しましょう。 「読み」から生まれる多様な対話 これが大事 流れのポイント 少し自分の話をして相手に話をしてもらう その間に相槌や、言い換え、繰り返しをいれる そうなんですか なるほど ほうーあ、そうですか。(やりとりしながら進める) やさしい日本語 短くする 簡単な言葉をつかう 例をみせる	質問のいろいろ クローズドクエッション はい いいえで終わってしまう オープンクエッション どのようなものがあるんですか？説明しなければならぬ(たくさんはなさないといけない質問)どうしたんですか？ 経験があったかについての質問がお好きなこと 共通の話題	はい	どんなに日本語が上手に話せる人でも文化(内面)は外国人であること、違いがある。 違いを感じても相手に確認し理解しあう。 「コミュニケーション能力」について、就で重視される、そのため大学入試でも2020年から導入される(と中学校で説明を受けました)、外国語に関わらず大切な能力なので意識していきたい。	はい
7	はい	相手に話させることの難しさ、期待した回答を求めることの難しさ	クローズドクエスチョンとオープンクエスチョンを上手に混ぜて相手との会話を続けること。	はい	日本語を習ほとしない外国人は天災のような場合の危機対策として最低限の日本語を習ばせるよう努力する。 最後のプレゼンで、日本でも先生がさそった場合は、全部先生が支払っている。時代が変わったのか？	はい
8	はい	コミュニケーション能力には、文脈を把握出来ることが高い位置をしめること。	会話をする時、自分が気持ちよく話し、相手にも気持ちよく話してもらえするためのコツと具体的な実践。 やさしい日本語には、やり取りをしている時の具体的な場面の言葉を使って説明する事も大切だと思いました。	はい	異文化の人の事は、分からないと感じたときに具体的に聞いて確認することが必要だと改めて思いました。	はい
9	はい	どんなものが どうして どういう時に いいですか？(分かりますか？) オープンクエスチョンで 繰り返し 言い換える そうなんですか なるほど ほう	違いの話で盛り上がる 経験を話してもらおう さらに突っ込んで質問 分かりましたと言っても必ず確認	はい	楽しかったです とても勉強になりました。	わからない
10	はい	話しを進めるコツ 良い聞き手とは 邪魔しない 終わるまで待つ 盗らない 自分の話をしない 否定しない 意見を言わない	日本語が分からないひと、分かるひとへの対応の違いが振り返ってみておもしろい、よく分かりました。	はい	コミュニケーション能力を企業から求められる社会になっているということを知り、なるほどと思いました。 日本語ボランティアでもコミュニケーション辞退を楽しみたいと思いました。	はい
11	したい	「日本語が良く話せる人」と「日本語があまり話せない人」とのボランティアの話し方の異なった点と同じであった点が良く理解出来た。	コミュニケーションの話の中で、異文化コミュニケーションの話が特に印象に残った。	はい	話しをすること(コミュニケーションをとる)自体に意義があるので、コミュニケーション自体を楽しむことが重要であると思った。	はい
12	はい	導入部分は世間話から、流れを大切に。 自分もさらけ出して、心を聞く(ボランティアが) 被災 地球の外国人とのコミュニケーションを大切に、日頃から付き合うことで、災害後の被害が減る。	ワンツーワンをされているのを見ることが出来て、とても参考になりました。実践的だったです。	はい	楽しかったです。来週も楽しみにしています。	はい
13	はい	相手の言う事を繰り返し、話しを進めたりできるということ。話しを聞くコツ「邪魔しない。盗らない。否定しない」	話しを聞く練習が思った以上に難しかったです。	はい	すごく注意して話しを聞かないといけないと思いました。相手に質問して話してもらう様に、気を付けたいです。色々と、耳が痛かったです。	はい
14	したい	コミュニケーションをとるとは、「会話を楽しむ」事	相手が会話に乗ってくる様にオープンクエスチョンで質問する。	いえ		はい
15	はい	昨年からの講習会で、コミュニケーションのポイントを繰り返し、学び、ああそうだった、以前もそういうことを聞いたはずなのに、という、いつまでも向上しないなあ、という反省です。ボランティアをしていて、夜(7:00-9:00)の部なので、帰ってから、頭が興奮状態なので、寝付きが悪いという、か、とても楽しい時間なのだけ。	コミュニケーションを楽しむ余裕？はまだまだだと思えます。でも、学習者の方も、一日疲れた後に、さらに、学ぼうとして、教室にきておられるので、ちょっとでもお役に立ちたいと思います。次回のボランティアの時には、繰り返し、言い換えるを意識してみようと思います。	はい	私は会話が止切れることを恐れているので、相手の話を聞きながら、次の事を考えるっていうことはとてもエネルギーを使いますが、無視しないようにしてみようと思いました。 ありがとうございました。	はい

16		したい	メラビアン ^① の法則（非言語によるコミュニケーションが大きな割合を占める）	「話し役」と「聞く役」に分かれて会話をするペアワーク。絶対に「聞く役」の方が楽だと思ったが、相手に話しをしてもらうということを考えると「 聞き役 」が意外に難しかった。		はい	突っ込んでさらに質問しながら聞くということは、外国人だけでなく日本人同士のコミュニケーションにおいても同じであると思いました。		わからない
17		はい	異文化って身近にあるのだ ピンバ 750円			無	ニーナさんと間瀬さんのビデオが おもしろかった。駆け込み 消費税		はい
18		はい	クローズクエスチョン オープンクエスチョン	邪魔しない 盗らない 否定しない これは日本人同志でも 大事な事だと思いました。		はい	学べば学ぶほど難しい		はい
19		はい	聞く 聴く 事が大切であることが 良く分かった。解しながら 学ぶスタイルを初めて見ました。	初級と、中、上級での会話の 進め方の違いが良く分かり ました。実践するには、まだ 時間がかかりそうですが、特 に、中、上級の方に表現の違 いや、他の場面での表現など に 話を広げるような会話をし たい と思った。		はい	質問の進め方を練習 しようと思 いました。		いいえ
	している	14			はい	16		はい	15
	していない	1			いいえ	0		いいえ	1
	これからしたい	4			どちらともいえない	1		わからない	2
	無回答	0			無回答	2		無回答	1
		19				19			19

学習者の反応 2015/11/14

1、どんな話をしましたか？	2、活動して、どんな感想や意見を持ちましたか？	3、ボランティアとどんな活動がしたいですか？ボランティアにどんなことを望みますか？
自己紹介したり、仕事や人生などを話したりしました。	楽しかったです。私は以前、数日間日本語わいわい教室に参加したことがあるので、懐かしいなと思いました。	話に 楽しく喋りたい です。また、私は最新新聞を読もうとしているので、新聞記事と一緒に読んだり話したりしたいです。
重竹先生と色々話しました。重竹先生は中五億に興味深いがら、特に田舎とか未開発のところに関心を持っていて、私は先生と日本、中国の差別を比較して、勉強になりました。	もっと 本場な日本を話したい 。	歌を歌うこと、ハーモニカを吹きたい、習いたいです。(ワラ)
発音の練習、読み方法	感想 一対一勉強が一番いい	今日みたいな交流ふやすしたい 今後ボランティアの活動を参加したい。
①東広島市の活動 ②日本と中国言葉、生活の違い ③中国旅行のおす	聊得很开心, 但有主题时越来越聊偏...	自由に話す刈る同、日本のしきたりをおしえられる活動
雑談した。		
日本の食文化と中国の違いについて 酒祭り 広場ダンス 緑 環境にやさしい工夫 中国湖南の名勝	自分の話したいことをうまく相手につたえられたかどうかは不安です。双方とも興味を持っている話題にしたい。	日本の考え方、社会の常識、礼儀、相互理解を深める活動
家几口人, 3人住所在哪 工作一年打电话	学好日语就行	语言不会很困难, 不想做什么, 身体不好。
①酒の習慣 日本人の女性が飲める人いっぱいいます。中国人の女性が飲める人が少ないです。②食べる習慣 小麦粉を主食する人 米を主食する人	いい活動と思います 日本をもっと理解出来るようになった 。	一緒にどこかを見学しながら日本語を勉強します。 声をもっと大きく した方がいい。
自分の自己紹介をしていたら、 日本語が普通に喋られる ので、なんでとどのふうに日本語おぼえてきたのを話しました。	こういう活動ははじめてでいろいろと新鮮でした。	新しいイベントの話とできたらいっしょにあそびに行ったり。
いろいろ話してたよ。仕事とか家族の話もでた。10年前大学生時代時のアルバイトはホテルの台所で仕事しました。私のレストランのレシピを教えた。		
今日は私はなぜ日本にきたのか及びなぜ広島大学にきたのかについて話しました。それに、私の将来をどのように構築しようとしているのかも少し話しました。	非常にいい活動だと思っています。互いにそれぞれの人生を語ったりすることが学習者にあってもボランティアの方にあっても貴重な経験ではないか と考えています。	望みなどはないですが、もしボランティアの方があつたらいいと思います。
旅行、仕事、日本の場所、なぜ日本にきらか、どのぐらい住むか、いつ帰るか。	おもしろい、新しい言葉を習えた。 日本語の練習ができる 。	日本人と会話、日本の文化、祭への参加

第10回「活動を振り返る」平成27年12月6日 講師:間瀬尹久

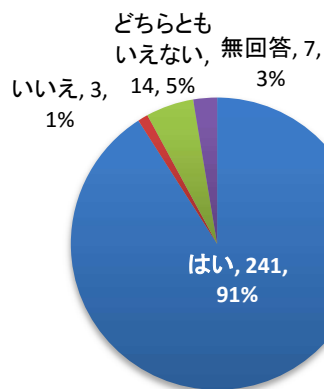
参加者	2. ボランティアをしているか	3. 学んだこと:新しい情報	4. 内容:印象に残ったこと	5. 目的に沿ったものだったか	6. 意見など
1	はい	自分の役割を再確認できました。日本人は日本語を話す。	やさしい日本語の重要性和難しさ(僕にとって)	はい	みなさんいろいろな困難不安さを感じながらボランティア活動していることが分かりました。
2	はい	経験、豊かなボランティアの方も、同じ悩みを持っておられ、あるいみ、安心しました。	学習者との距離感 話題作り 新聞、チラシ、ニュースetc	はい	学習者の会話力を判断するのは、なかなか難しいと思います。経験を積み重ねていきたいと思います。
3	はい	講習も受けなくて日本語ワイワイを良くやってきたと思いました。今日の間瀬さんの総まとめで良くわかりました。	やさしい日本語ではっきり、ゆっくり、敬語を使わない、方言を使わない、短文、単文で対話する事が大事だと思いました。	はい	この10回の講座ありがとうございました。今まで、色々講習を受けましたがこの10回が一番具体的によくわかりました。
4	はい	出席出来なかった講習会の内容を分かり易く、まとめて教えていただいたので良かったです。	最後のNO. 2のテーマについて、他のボランティアさんの困っていることとその解決法が参考になった。	はい	
5	はい	ゆくゆくは外国人のボランティアの人を増やし。市民として一緒に参加しサポートしてもらい外文化共生社会の実現を目指すという目標に感動しました。「私達も支えてもらう、お互いに支え合う」にはドキツとしました。	困っていること。聞いてみたいことの意見出し。参加された方と意見を出し合え、考えを聞けたことが良かった。参考になった。	はい	自分がボランティアしていることで社会に役立っていればいいなと思いました。今後、外国人がますます増加していくので市も国ももっと取り組みで市民の多文化共生意識の啓発に努めてほしい。
6	はい	東広島市の国際化推進プランのもととなっている。市の状況、国の状況を数字で知ることが出来ました。	全講座をコンパクトに振りかえることが出来ました。	はい	皆でわいわいと話しながら、悩みを解決するワークは、楽しかった。
7	はい	日本語ボランティアで一番重要な事は楽しく会話することである。	一日目の講習で習った「待遇表現」について忘れていたので今日復習をした。	はい	今回の講座で学習した事を現在活動している、one-to-one日本語に十分に活かせるようにしたい。
8	はい	「FELOR」で聴く。リキャストを大切に。自分をさらけ出す。	Face, Eye contact, Lean, Open, Relaxで聴く。間違えた言葉が出たとき、否定してはいけない。直さずリキャストする。	はい	なかなか出席できなかったですが、有意義な時間が過ごせました。他のボランティアの方々が頑張っておられるのもみることができて、私も頑張ろうと気持ちも新たにしました。東広島の現状も、理解出来ました。
9	はい	1回2回は受講できなかったのですが(知らなかったのですが)今日の振り返りがとても参考になりました。	”ありのままのひと”を受け入れる	はい	たった3回の受講で“わいわい”や”one-to-one”に無謀にも飛び込み「これでいいのか…」と悩むことも多々ありますが、皆さん同じように考えておられるのを見て少し安心しました。
10	はい	熱意はあるものと思っているが殆どが健忘のか。しかし聴講した日本の新発見の喜びなどは何事にかえがらい。本日も過去の記録を読みさらに向学心が燃えてきました。		はい	様々な方向から取上げていただいた本研修は超高齢社会を支える一員としての自分により刺激になりました。
	している	10		はい	10
	していない	0		いいえ	0
	これからしたい	0		どちらともいえない	0
	無回答	0		無回答	0
		10			10

第10回の講習を終えて、振り返り 2015/12/07

1、ご記入後のアンケートを読んで、気がついたことは何ですか？	2、なぜ日本語ボランティアに興味を持ったのですか。なぜ日本語ボランティアをしているのですか。	3、活動していて、難しいとおもうことは何ですか。ほかの人に聞いてみたいと思うことは何ですか。	4、今回の講習会を今後どのように活かしたいと思いますか。
①4～9回の講習を受講し、日本語しか出来ない自分でも日本語ボランティアができるかなと思ったこと。 ②外国の方と話をして、刺激を受けたこと。(皆さん日本語が上手です。)	無料講習会にひかれました。(9月の広報)7月下旬のデスガバリーマイタウンでの間瀬さん講師の東広島市に外国人が多いとの話から 会話することにより、自分の考えがまとまるから(頭の体操になる) 多文化を聞くことにより、日本の文化を省みることができるから。	相手の話を最後まで聞くこと。 話し(発音)の間違えを直したい時、すぐ指摘されますが、どのタイミングで、正しい発音に直していますか。(最後まで聞いていると途中の指摘を忘れてしまう。)	経験を積みかさねて「 会話を楽しむ 」 会話ができるよう努力したい。
何も知らないで勉強しないでよくやってきたと思います。今日の間瀬さんの 総仕上げの細かいところの話でよく分かりました。	国際交流会のボランティアをして日本語の話せない外国人が多かったので日本にきていたら日本語が話したいと思うんではないかと興味をもって初めて2年程前に夜の水曜日日本語ワイワイに参加しました。	活動してみて、日本語を話したいという外国人ばかりだったので前向きで質問も多くお互いに話す事は楽しいばかりでした。いまだ日本人として生きてきた喋ってきただけの日本語でやって来ました。それで講習を受けました。	勉強してみて今までのやり方で良かったのだと思いました。私は先生でないのでもあまり教えるという事はしませんでしたが日本の習慣、文化の話でコミュニケーションができる友達が作れた事、良かったと思います。今後、 学んだ事も生かして対話していきたいです。
忘れていたことがありました。講習会終了直後は覚えていたり感動したりがあったようです。 その時の充実感を再確認しました。	外国に住んでいた時に、周りの人達が丁寧に現地語で話しかけてくれたので、私にも日本で外国人の手助けができるのではとの気持ちで始めました。約5年間日本語ボランティアを続けていますが、 とても楽しく、世界が広がる感じ です。世界中の人達が仲良くなれば良いなと思います。	活動する度、今日はこれで良かったかな?と自問自答しています。世界があるわけではないでしょうが。日々成長していけるようになりたいです。他の人はどうなんでしょうかね。	講習会をうけてみて、支援者は受身の立場で話を聞く、相手の側に立って接する... 基本はコミュニケーション能力の向上 であり、日本人同志の人間関係いろいろな場面でも活かしたいと思います。ありがとうございました。
学習した事を日々のボランティアで実践できている事もあれば実践できなくては反省する事もある。	外国の方が日本語や日本の生活習慣が理解できないがために、現地の日本人とのコミュニケーションがとれず悪意はなくともトラブルになる事もあると思います。それが少しでも無くなるお手伝いができればと思いました。	うまく外国人の学習者とコミュニケーションを取っているボランティアの方の学習の進め方を見てみたい。出来れば複数の方の。	
一回目の講習会で「対遇表現」の説明があったが、全く内容を忘れてしまっていた。学習者の理解が難しい。資料を確認すると「つまらないのですが」どうぞの様な表現であった。学習者が興味を持った事を話し」のはかなり難しいことと思った。	仕事で海外出張をした時にいろいろな外国人とコミュニケーションを取った事が楽しかったので、また退職後に外国人との接点を持ちたいと思ったから。	One-to-one日本語で活動しているが、日本語をあまり話せない学習者で、学習者の発話が少なく苦労している。今は学習者が持っている日本語テキストを中心に学習している為、学習者が発話する機会が少なくなる。	特に、「学習者の発話を促す活動」で学んだ事を今の学習者との活動に活かして、 さらに対話形のコミュニケーションが取れる様にしたい と思います。
明確なボランティアの意志を持っていなかった。最初の頃はただ久しぶりの講義を楽しむだけでした。そして 回を重ねるごとに難しさも理解しながら私にも何か役に立てるかな...と思うようになっていったのが解りました。	以後、英会話やテレビ講座でハングルを学んでいて言葉は文化で楽しいものだ感じていました。	日本人で日本語で話す...ということは簡単ではなく日頃難な日本語を使っていると知り、驚き反省しています。何か尋ねられた時にあれもこれも...とたくさん答えてあげることが多かったようにおもい。今後はもっとそぞおとして...話すようにしようと思いました。	
まず、相手が誰であれコミュニケーションを取る基本的な心得や技術方法を理解する。そして、外国人であることも意識し 気を付けることは何かを考えてコミュニケーションを取る ことが基本的な考えだということがわかった。	気軽に話しが出来て受け入れてくれる日本人なら私でもできるんじゃないかと思った。(それくらいしか出来ない)いろいろな国、言語に興味があった。学生の時少し日本語を勉強していた。言葉が分からないために、殻に閉じこもる人がいては気の毒にし、地域にとっても不幸。そういえばボランティア足りなくて困っているという新聞で読んで。	文法の説明は難しい(ので、自分で説明できるようになりたいと思う。)ボランティアのために日々意識している事ってありますか?情報収集とか他に...質問2の様な志して活動しましたがコミュニケーションをとることはそう簡単ではなかった。	ボランティア教室で活かす。日々の他者(日本人、外国人、家族)とのコミュニケーション
山陽本線は神戸から門司までです。間違えました。漢語を使わない。ついつい使いがち。やさしい日本語を使う。ついつい漢字に頼ってしまう。日本語の音声を開かせることの重要性	江田島のできごとをきっかけにコトバの問題でも苦勞している外国人労働者の存在をしたから会社も。	漢字を使う国の人と使わない国の人を同時に教える時の難しさ。どうやって釣り名人になるか、アシスタント(中国語母語話者)がいる教室での活動方法	シャイな 外国人にはなしてもらう方法を考えて実践する。
せっかく学習したことを 記録等によって振り返ることで再学習することは大切だ という事。	①おしゃべりを楽しみながらボランティアをすることができたらしいなとおもったので。 ②いろいろな国に関わりを持つ人達とおしゃべりができるのは、楽しいし、微力ながら日本に居ながらにして国際貢献をしているという 有用感 もあるのだ。	しゃべらなくてもよいことをるいいしゃべってしまふことがままあります。喋りすぎないということは難しいと思います。	様々な場面でのコミュニケーションの中で活かしたいです。
コミュニケーションを取ることで言語ほど重要な物はない...と思ったが、初回の先生の話で、効用と聞き再び忘れていました。今改めてその数字に驚いています。 聴いている事のことのほとんどは頭に残っていませんが記録を読み返すとその時の感じがいに浸ることが出来る。	17年仕事場に県の技術研修生としてフィリピンの看護士さんが来た。4ヶ月間過ごされました。これを機に国際センターの人と知り合い様々な国の人のホームステイ等を受けることになりました。違う世界の人と思った人達と項中することで新しい世界が開け、新聞で募集記事をみて足を踏み入れました。	年少のひとで内向的な人へ対応 年の功で何とかなるもの...とかまえています	傾聴スタイルを身に付けたい

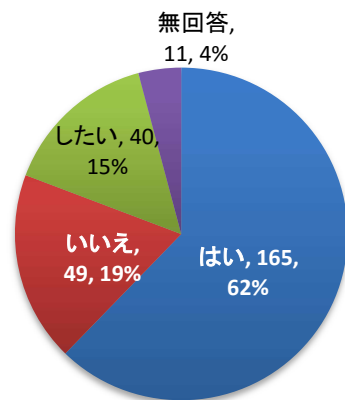
ボランティア講習会は目的に沿うものだったか
【全10回の振り返りシートより(回答数265)】

目的に沿うものだったか



はい	241
いいえ	3
どちらともいえない	14
無回答	7
	265

ボランティアをしているか



はい	165
いいえ	49
したい	40
無回答	11
	265